

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2023-12450
(P2023-12450A)

(43)公開日

令和5年1月25日(2023.1.25)

(51)Int. Cl.	F I	テーマコード(参考)
C 1 2 N 15/87 (2006.01)	C 1 2 N 15/87 Z	4 H 0 4 5
C 0 7 K 19/00 (2006.01)	C 0 7 K 19/00 Z N A	
C 0 7 K 14/735 (2006.01)	C 0 7 K 14/735	
C 0 7 K 14/31 (2006.01)	C 0 7 K 14/31	
C 0 7 K 14/315 (2006.01)	C 0 7 K 14/315	
審査請求 未請求 請求項の数 12 O L (全 34 頁) 最終頁に続く		

(21)出願番号	特願2022-111607(P2022-111607)	(71)出願人	598015084
(22)出願日	令和4年7月12日(2022.7.12)		学校法人福岡大学
(31)優先権主張番号	特願2021-115889(P2021-115889)		福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
(32)優先日	令和3年7月13日(2021.7.13)	(74)代理人	100080791
(33)優先権主張国・地域又は機関	日本国(JP)		弁理士 高島 一
		(74)代理人	100136629
			弁理士 鎌田 光宣
		(74)代理人	100125070
			弁理士 土井 京子
		(74)代理人	100121212
			弁理士 田村 弥栄子
		(74)代理人	100174296
			弁理士 當麻 博文
		(74)代理人	100137729
			弁理士 赤井 厚子
			最終頁に続く

(54)【発明の名称】抗体と遺伝子に結合能を有するポリペプチド

(57)【要約】

【課題】核酸(遺伝子)の選択的な送達を可能とするアミノ酸配列と核酸との結合抗体と核酸の両方に結合能を有するポリペプチド、該ポリペプチドと抗体と核酸とを含む複合体、及びそれを製造する方法等の提供。

【解決手段】抗体の定常的部位に特異的に結合するアミノ酸配列(領域1)及び核酸に結合するアミノ酸配列(領域2)を含むアミノ酸配列で表されるポリペプチド、該ポリペプチドと抗体と核酸とを含む複合体、該ポリペプチドと抗体と核酸とを溶液中で混合することを含む、該複合体の製造方法。

【選択図】なし